

# 週間漁海況情報 2023年第8号

令和5年2月21日発行

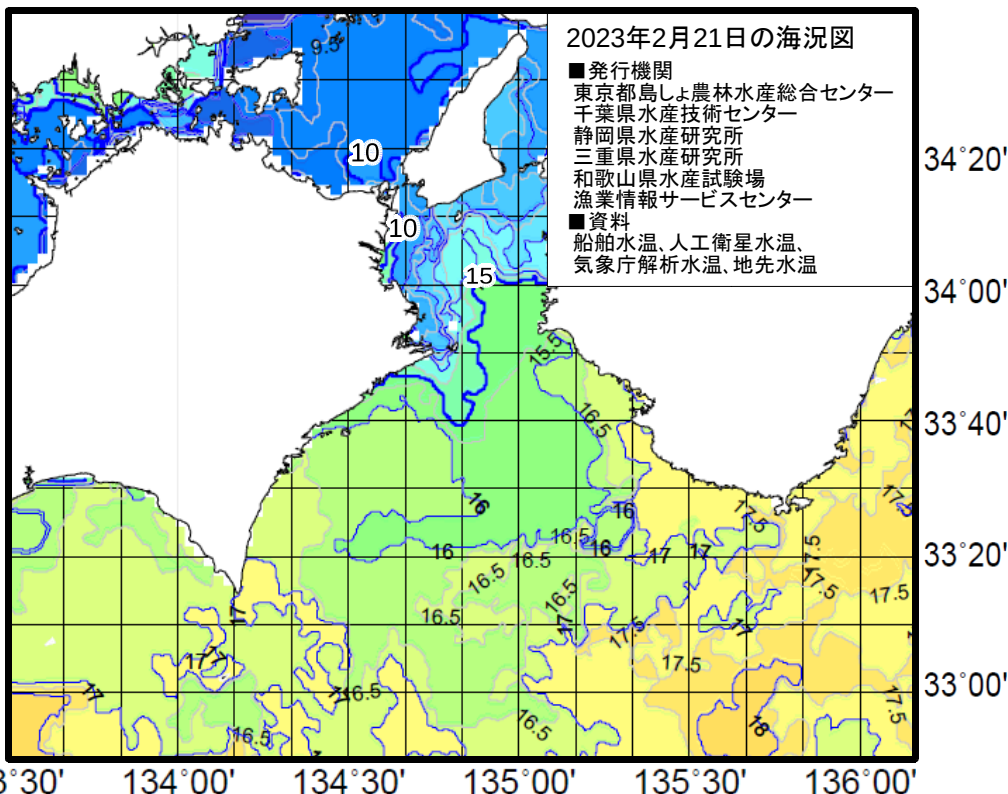
## 海況

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖73マイル、潮岬沖195マイルを流れ、いずれも「著しく離岸」。黒潮は大蛇行でS次カーブを描いているが、東へ流れる本流とは逆に、西へ向かう分枝流が紀伊半島東で南下している。そのため、室戸岬の東側より時計回りの暖水が近づいている。

黒潮の表面水温は19～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘9～10℃台、紀伊水道が10～12℃台、海部沿岸が12～16℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～  
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

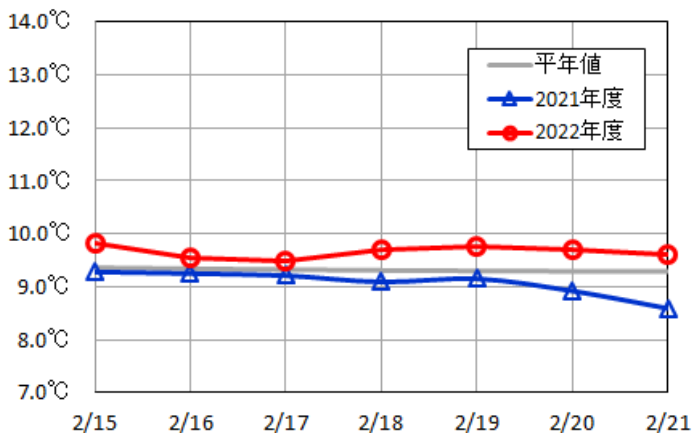
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

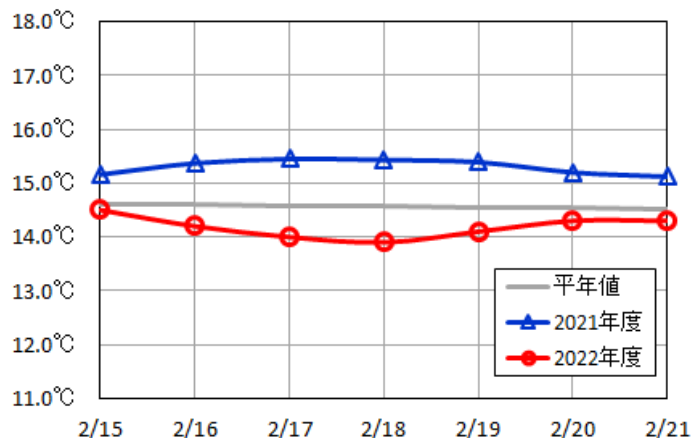
### 2. 地先水温(2月15日～2月21日)

鳴門地区の水温は、9.7～9.8℃で「平年並み」、日和佐地区は13.9～14.5℃で、「平年並み」で推移。鳴門と日和佐地区の水温差は4.2～4.6℃で、先週とほぼ同じであった。

#### 鳴門地区



#### 日和佐地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2018年の平滑平均値

### 3. 週間予報(2月22日～2月28日)

黒潮は、室戸岬、潮岬沖とも、「著しく離岸」する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや低め」、日和佐地区は「平年並み」で推移する見込み。

**漁況** (2月13日～2月19日)

**1. 紀伊水道 (標本漁協：5)**

延縄では、ブリがめじろ級主体に1.4ト、サワラが大きく減って0.3ト水揚げされた。  
 小型定置網では、マアジが減って特大主体に1.6ト、ボラが増えて大主体に0.3ト水揚げされた。  
 底びき網では、コウイカが増えて大主体に0.2ト、かます類が大きく減って0.2ト、えそ類が減って0.2ト水揚げされた。

**2. 海部沿岸 (標本漁協：4)**

釣りでは、タチウオが大きく減って0.2ト水揚げされた。  
 延縄では、アカムツが減って0.2ト、メダイが増えて0.2ト水揚げされた。  
 建網では、メジナが大きく増えて中主体に0.2ト水揚げされた。  
 小型定置網では、カタクチイワシが大きく増えて0.4ト水揚げされた。  
 大型定置網では、ブリが増えて1ト、マアジが大きく増えて0.3ト水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が0.15トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比※
紀伊水道	延縄	22	ブリ	1,406	64	めじろ級主体	→
		18	サワラ	254	14		↘↘
	小型定置網	9	マアジ	1,609	179	特大主体	↘
		5	ボラ	294	59	大主体	↗
	底びき網	9	コウイカ	204	23	大主体	↗
		10	かます類	203	20		↘↘
12		えそ類	192	16		↘	
海部沿岸	釣り	7	タチウオ	158	23		↘↘
	延縄	8	アカムツ	187	23		↘
		3	メダイ	157	52		↗
	建網	21	メジナ	209	10	中主体	↗↗
	小型定置網	13	カタクチイワシ	411	32		↗↗
	大型定置網	5	ブリ	1,009	202		↗
2		マアジ	294	147		↗↗	

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘